

いつ起こるかわからない災害に 日頃の備えを



- P2 : 一般質問
- P10 : 定例会
- P14 : 委員会からの活動報告
- P16 : まちの声（インタビュー）

防災士による特別授業 高齢者疑似体験

中学校の防災に関する授業の外部講師として、防災士が講話や指導を行いました。生徒たちは、防災における自助・共助・公助の3つの理念を学び、さらに高齢者の疑似体験を通して、高齢者に寄り添った避難誘導の方法などを学びました。



一般質問

一般質問ってなに？

一般質問は、議員が市に対して、市政のさまざまな課題や問題点について、質問を行い、説明や報告を求めます。そうすることで、市の方針や取り組みを市民に明らかにします。

※一般質問の記事は、議員本人が原稿を作成しています。



過去の一般質問はこちらからご覧ください。

質問者・質問事項一覧

坂本 治郎 議員 (P3)

- ①八女市ホテルの誘致に関する条例について
- ②人工知能（AI）の活用について

高山 正信 議員 (P3)

- ①通学路の安全確保について
- ②八女市の農業の現状について

久間 寿紀 議員 (P4)

- ①八女市東部のにぎわいについて
- ②支所機能について

水町 典子 議員 (P4)

- ①災害時や緊急時における市の対応について
- ②高齢者の見守り及び介護について

高橋 信広 議員 (P5)

- ①ふるさと納税について
- ②教育施策について

三角 真弓 議員 (P5)

- ①集落支援員制度について
- ②暮らしを支える地域公共交通体系の構築について
- ③中山間地域の農業の維持発展のための体制づくりについて

石橋 義博 議員 (P6)

- ①市の観光施設について
- ②経済対策について
- ③有害鳥獣対策について

栗原 吉平 議員 (P6)

- ①関係人口の取り組みについて

牛島 孝之 議員 (P7)

- ①八女市の教育問題について
- ②公有財産の管理について
- ③八女市の農林業振興についての考えは、また企業誘致についての考えは

森 茂生 議員 (P7)

- ①教育問題について
- ②農業問題について
- ③基金運用について

花下 主茂 議員 (P8)

- ①病児・病後児保育について
- ②みさき学園の立地と都市計画のあり方について

田中 栄一 議員 (P8)

- ①2050年カーボンニュートラルに向けた脱炭素地域づくりの推進について

古賀 邦彦 議員 (P9)

- ①八女市住宅新築資金等貸付事業について
- ②教育行政について
- ③市中心部の賑わいづくりについて
- ④公園整備について

原田 英雄 議員 (P9)

- ①住環境に関する諸課題について
- ②地域資源を活用した振興施策の推進について

八女市ホテル誘致に関する条例について、事業者からの問い合わせや動きは

映像配信
サイト



坂
本
治
郎
さ
か
も
と
じ
ろ
う

市長

県南地域においてホテル建設に向けた動きがあることは把握している

市長

柔軟に対応したい。

議員 制度の成果や影響を確認し、必要に応じて調整を行う取り組みは。

したい。

十分に審査を行い、対応

指定事業者として適正か、

申請書が提出された際に、

事業者から指定

は。

議員 外部資本進出による地域資源の流出の懸念

める。

会の拡大を図ることに努

め。

活性化及び地元の雇用機

会の拡大を図ることに努

め。

議員 指定事業者との協

定に地域共存や地元還元

の視点を盛り込む考えは。

市長

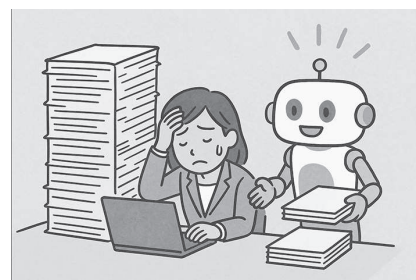
条例の目的に掲げ

たとおり、市内の経済の

活性化及び地元の雇用機

会の拡大を図ることに努

め。



人工知能AIの活用について

議員 市職員によるAI

活用状況と今後の方針は。

市長 利用ガイドライン

を策定し利用上のルール

を定めた上で議事録の作

成や要約、他自治体の事

例の情報収集等に活用し

ている。今後はAIを含

めたデジタル技術を活用

した業務改善を行うため

の人材育成を推進し、効

果的な活用を進めていく

議員 人件費削減につな

がる一方で雇用の減少の

可能性をどう考えるか。

市長 生産性の向上によ

り、質の高い企画や創造

的で付加価値ある業務へ

人員を投入し、行政サー

ビスの提供につなげたい。

JAによる気候変動対策を後押しする、八女市独自の支援ができないか

映像配信
サイト



高
山
正
信
た
か
や
ま
ま
さ
ひろ
のぶ

市長

現状把握に努め、市として支援すべきことはしっかり取り組んでいく

議員

主要農産物の生産額の推移は。

課長 前年比でかんきつ

3億9千万円、24・8%減

キウイフルーツ3億4千

万円、19・5%減、菊1

億2千万円、8・3%減

となっている。

議員 生産額向上に向け

どのような支援をしてい

るのか。

課長 スマート農業の導

入支援の強化が必要であ

る。県の活力ある高収益

型園芸産地育成事業の省

力化による規模拡大、高

品質化などがある。

通学路の安全確保につ

いて

議員 PTAから出され



た危険箇所の改善要望に

対して、どの程度の対策、

改善が図られているのか。

課長 平成28年度から令

和5年度までに改善要望

された585カ所の内、

420カ所が施工済み、

または何らかの対応を

行っている。

議員 子どもたちが安全

に安心して登下校できる

ために、教育委員会とし

てどう対応するのか。

教育長 日頃から危険箇

所の把握、リスクの軽減

に努める。また、道路管

理者や警察署など関係機

関への必要な予算措置と

安全対策をお願いしてい

八女東部のにぎわいについて

市長

東部の資源を生かした魅力ある観光事業の推進に努める

映像配信
サイト

議員 八女東部の観光施設をつなげて、周遊する観光ルートは考えられないか。

課長 FM八女が市内の観光施設や景観をつなぎ周遊するバスツアーやタクシーガイドツアーを企画している。

議員 インバウンドによる外国人観光客について、どのように対応しているか。

課長 観光案内所には、英語やスペイン語、フランス語などの外国語に対応できるスタッフが常駐しており、対応できない言語は通訳アプリを活用している。

議員 旧郡部ごとに道の駅のような施設を造れないか。

市長 新しく施設を造るより、既存の施設の充実を図りたい。

議員 道路愛護ができない地域が増えているが、市の対応は。

課長 地域の報償金制度の根本的な見直しや業務委託という選択肢を含めて検討する。

議員 支所機能の充実と支所の整備事業は、どのように考えているのか。

市長 支所内や、本庁と支所など横の連携をしっかりとつて、充実させていきたい。第5次八女市総合計画の後期基本計画の中で、それぞれの地域の将来像や未来像を考えていきたい。

昨年6月議会の一般質問において、AEDに
付属する三角巾の設置を要望したが

市長

本庁・支所をはじめ、主な公共施設114カ所
すべてに設置している映像配信
サイトみずまちなりのり
水町典子

議員 トイレトレーニング（※）に、幼児用ミニ便座の設置は可能か。

課長 避難所を含めた生活環境向上に向けて、様々に対応していく。

議員 災害時や緊急時の対応についての考えは。

市長 最悪の事態を想定し、様々な災害対策にしっかりと取り組む。まずは対策の周知を図り、市民の安心・安全につなげていく。

高齢者の見守り及び介護について

議員 あんしん登録とは。また、その登録者数は。

課長 認知症で行方不明になる恐れのある高齢者を市に登録する制度。登録者数は78人。

議員 SOSネットワークシステムとは。行方不明の際、協



要救助者が女性の場合、AEDの使用をためらい救助が遅れることがないように、三角巾を目隠しとして代用。

力事業者へ情報を発信し、早期発見を目指す仕組み。
議員 中山間地での地域密着型小規模多機能型居宅介護事業者の募集状況は。

課長 上陽、矢部、星野地区は未整備。市独自の補助金や奨励措置で応募を促し周知を強化している。

と室となつた緊急通報時、指令現場が“Live119”が、令和9年4月に導入決定。広い八女市における救命率の向上に期待！

※トイレトレーニング
災害時に被災地へ牽引し利用可能な移動設置型水洗トイレ
避難所のトイレ不足解消や衛生環境維持等の各種機能を備えている。

ふるさと納税はどのような数値目標を持ってやるのか

市長

まずは30億円、今の倍増という高い目標を掲げて取り組みたい

映像配信
サイト



高橋 信広
たかはし のぶひろ

内外にトップセールスを

議員 ふるさと納税の拡大策として、市長のトップ

プシティブロモーションが必要では。

市長 引き続き、力を入れていきたい。

議員 ポータルサイトの現地決済システムとは。

課長 その場で寄附をして、その場でサービスを受ける新しいタイプのふるさと納税である。今年の7～8月に開設を目指している。

議員 寄附者の地域別状況から、エリア戦略をどのように考えているのか。

課長 金額ベースで東京都圏44%強、福岡県5・6%の実績から、



ターゲットとして重要な地域と考えている。

議員 ふるさと納税の位置付けと今後の展開をどう考えているのか。

市長 本市にとって貴重な財源であり、思いを持ってしっかりと取り組む。返礼品の事業者に対しては、内向きのトップセールスを行い、エリア戦略としては、データを踏まえて戦略的に取り組みたい。

議員 義務教育の将来構想とは

議員 教育長として、今後の構想を含めた考えは。

教育長 私のモットーである行きたい学校、会いたい仲間、参加したい学びを各学校で構築したい。

R6年度よりスタートした集落支援員の活動で見えてきた地域の課題は

市長

地域活動の維持や活性化に向けた担い手不足の諸課題等がある

映像配信
サイト



三 角 真 弓
み す み ま ゆ み

議員 集落支援員へ何を期待し、どのような指導の下にスタートしたのか。

課長 未来づくり協議会と市との意見交換で地域活動への人的支援の要望が出され、地域活動の維持活性化を行う人材を設置することが目的。

議員 集落支援員は、地域に入り課題を吸い上げているが、地域との連携のための行政の後押しは何か。

課長 制度の充実と併せ人員の拡充も視野に入れている。

議員 地域コミュニティを進めるための自助、共助、公助の担い手役なのか。

市長 行政と住民との橋



農業を維持するための基盤整備等が求められている。

渡しという観点で役割は大きい。

議員 暮らしを支える地域公共交通体系の構築について

議員 高齢者を中心とした利用者の利便性の向上に重点を置くとの市の見解はどうなっているのか。

市長 経済と移動手段、山間地の今後の発展のため不可欠であり足元の課題として直ぐに取り組み。中山間地域の農業の維持発展のための体制づくり

議員 農業を維持発展するための基盤整備・耕作放棄地への取り組みは。

市長 各種補助事業等に取り組むとともに、収益性の高い農業経営の推進等を行っていく。



映像配信
サイト



経済対策と有害鳥獣対策について

市長 企業誘致の推進と経済産業への支援を通じて、さらなる所得向上を目指す

議員 企業誘致による効果の試算は。
課長 前古賀工業団地にヤマエグループHD㈱の進出により、フル稼働時の雇用が950人、また資本投下の額も200億円見込まれており、経済効果を期待している。次の企業誘致、産業団地の整備についても、地元からの要望などを精査して取り組みを行っている。
アンテナショップの関東進出について
議員 ふるさと納税の寄附額の大部分が関東圏からであり、アンテナショップの関東圏への出店は有効ではないか。
市長 福岡市の八女本舗



の経営を改善しながら、アンテナショップの関東圏進出については、八女東京ふるさと会など八女市にゆかりのある人の声を聞いて考えていきたい。
有害鳥獣対策について
議員 有害鳥獣の出没によりケガ人が出ている、また中山間地域のみならず市街地にも出没する現状に対しての対策は。
課長 侵入防止柵、捕獲による個体数調整、野生動物を寄せ付けない鳥獣の生息環境管理の3つを柱に対策を取り組む。農地以外の侵入防止柵設置の補助などについても検討していく必要がある。

関係人口施策のこれまでの取り組みと、今後の施策について伺う

市長 多様な人材が地域に関わる取り組みを横断的に推進する

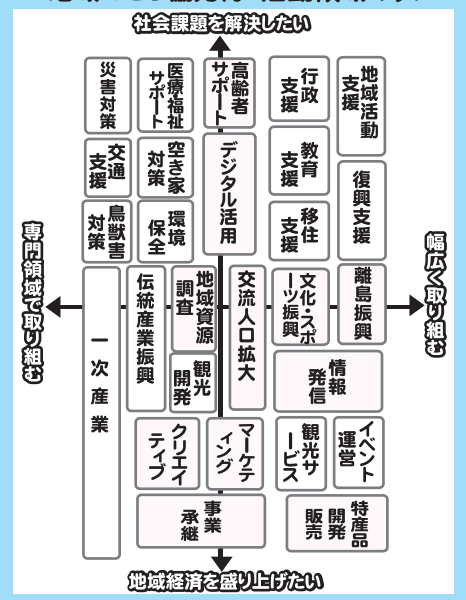
映像配信
サイト



議員 八女市の人口は10年前と比較して約8%の減である。特に中山間地域の人口は減少率も高い。まち・ひと・しごと創生総合戦略をどのように評価しているのか。
部長 総合戦略2期目の途中ではあるが、良好な結果となっている。今後も過疎化が進行しないよう時代の変化を捉えて努力していきたい。
議員 地域おこし協力隊の活動状況は。
課長 市内各地域で12名が活動している。定住率は全国の平均より高く推移している。

議員 ふるさと納税の寄附者に対する地域の情報提供はどのようにしているのか。
課長 市から月3回程度メールマガジンを配信し1回あたり約1万人に八女市を紹介している。
議員 姉妹都市交流はどのような関わり方が。
課長 都市交流事業は、国外交流が昨年度で28回と目標を大きく上回っている。
議員 農地法改正によって、空き家バンクの利用価値を広めるべきでは。
課長 一般の方が農地を取得しやすくなったこともあり、中山間地域の棚田など農地付き空き家の啓発に努めたい。

地域おこし協力隊 活動領域マップ



公益社団法人 ふるさと回帰・移住交流推進機構 HPより参考

道路内民地の解消は行われているのか

市長

解消に向けて、所有者の協力を得て整理を行っている

映像配信
サイト



牛島孝之
うしじま たかゆき

道路、水路の処理について、市としてどのように考えているのか。

議員 公共用地（廃校用地を含む）地籍図において現在使用されていない

筆、河川2万5744

市全体で道路4万321

筆、河川2万5744

筆となつている。

議員 国より譲与された

道路及び河川の筆数は、

市全体で道路4万321

筆、河川2万5744

筆となつている。

議員 公有財産の管理に

ついて、国より譲与され

た土地の筆数は旧市町村

ごとにどれだけあるの

か。

議員 固定資産税は課税

されているのか。

道路内民地（※）について

国より譲与された土地の筆数
（旧市町村ごと）

単位：筆

旧市町村名	道 路	河 川
旧八女市	6,169	4,810
旧黒木町	15,426	9,112
旧立花町	10,738	5,141
旧上陽町	4,803	2,416
旧矢部村	2,760	1,899
旧星野村	3,314	2,366
計	43,210	25,744

※道路内民地
道路内に個人又は法人が所有
する土地が含まれている状態
のこと。

学校教育管理の法定外
公共物の処理については
処理方法等を含め、関係
者と協議を行い、対応し
ていきたい。

市長 地方分権一括法の
制定に伴い、国土交通省
の所管であつた里道、水
路などの法定外公共物が
無償で市町村へ譲与され
た結果、廃校を含む公共
用地に未登記のものが一
定数あると認識している。
普通財産について売買等
で登記が必要となる場合
は、滞りなく契約手続き
を進められるように対応
していきたい。

学校給食無償化の考えは

教育長

現状の助成制度を基本として取り組む

映像配信
サイト



森茂生
もり しげお

議員 学びの多様化学校
（※）は、国も今後300
校創る計画だ。八女市で
も創る気はないのか。

議員 国は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。



※学びの多様化学校
不登校児童生徒の実態に配慮
した特別な教育を行う学校の
こと。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

議員 学びの多様化学校

（※）は、国も今後300

校創る計画だ。八女市で

も創る気はないのか。

病児・病後児保育制度の更なる整備を求める

花下主茂
はなしたあるも

市長 有効性を判断し、前向きに検討していく

映像配信
サイト



議員 熱を出した子を前に、仕事を休めず悩む親も多い。病児保育制度があっても「知らない」「使えない」という声も多いが、どのように分析しているか。

課長 診察後すぐに預けられ、利便性も高い施設に利用が集中し、施設ごとの差が生まれている。

議員 手続きをICT化（※）し、申込や連絡をスマホで完結できれば、より安心して利用できるか。

課長 ICT化については、先進事例を調査研究し、前向きに検討したい。

議員 空きのある保育園へ、保育バスで送迎する事業を実施しているが、その仕組みを病児の送迎へ活用できないか。

市長 子育て施策全体で、有効策として検討したい。

議員 3号バイパスとみさき学園の位置関係について

議員 想像以上に校舎のすぐそばに、巨大な道路構造物ができるのでは。

課長 のり面を含めない道路の幅から校舎の一番近い角までは、20メートルで計画されている。

議員 子どもたちの学習環境保全のため、市は当事者としてより真剣に受け止めるべきでは。

教育長 学習環境がよいに越したことはないが、必要に応じて国に要望していきたい。

※ICT化
情報通信技術を活用して、業務やサービスを効率化・高度化すること。

ゼロカーボンシティ宣言による脱炭素の取り組みと地域づくりをどうする

田中栄一
たなかえいち

市長 環境基本計画及びエネルギービジョンで目標を設定し取り組みを進める

映像配信
サイト



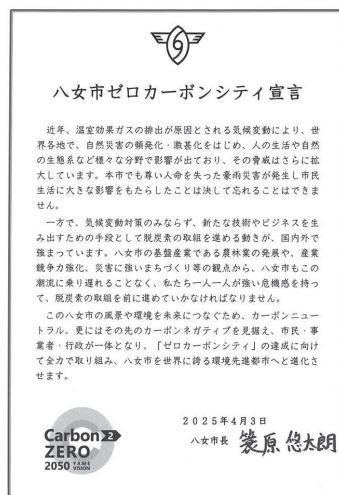
議員 太陽光、風力、水力、バイオマス発電などの再生可能エネルギー推進をどうするのか。

市長 太陽光発電は可能性が高く、コストも低い

ため、効果的な推進の在り方を研究していく。議会から要請のあった「地域環境と太陽光発電事業の調和に関する条例（案）」制定は、長所を生かし負の面を抑える効果的な条例となるよう取り組む。

風力発電は、適地が少なく費用対効果の面で整備は進んでいない。

小水力発電は、強い地域づくり、災害へのレジエンス（柔軟に対応し回復する力）強化につながる。外部事業者からも実証研究の声があり、取り



待ったなしです
子どもたちの未来のために市民一丸
となってゼロカーボンシティ実現を

組みを後押しする仕組みや制度について地域・事業者と議論し検討する。

議員 バイオマス発電は、原料確保、採算性を考慮した小規模施設の研究を進めたい。

議員 児童・生徒に対する2050年カーボンニュートラル（※）に対する教育はどうしているか。

教育長 環境問題に対する関心や意欲を高めることは重要と認識。各教科や総合的な学習の中で学んだことを実生活と結び学習を行っている。

※2050年カーボンニュートラル
温暖化対策のため温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させ、2050年までに実質ゼロにすることを目指す目標施策のこと。

通学路の横断歩道の白線が消えている所が多く、早急な改善が必要ではないか

映像配信
サイト



こ
が
く
に
ひ
こ
古
賀
邦
彦

市長 市民の命に関わるので、特に優先的に先頭に立って取り組んでいく

市長 8月上旬に開催を予定している。

議員 駐車場開設に合わせたイベントの計画は。

課長 市役所本庁駐車場の利活用について

議員 岡山小学校女子トイレの絶対数が足りない。改善はいつまでに行うか。

議員 教育環境の整備について

市長 償還計画を立て納付指導を行いながら、県の補助金適用も視野に入れ進めていく。

議員 八女市住宅新築資金等貸付事業の滞納について

議員 令和7年1月末で5千万円超の滞納がある。問題解決に本気の取り組みを。

市長 市営の施設では、くつろぎの森グリーンピア八女にある。ドッグラン設置の声もあるが、子どもたちを遊ばせる場所がもっと欲しいという声も多い。ドッグランも含め市民の希望に沿った公園整備について、しっかりと検討していく。

議員 今後の駐車場の利活用の考えは。

市長 地域貢献や災害対応能力強化につながるものなど、調査研究を進めていく。

議員 公園整備について

議員 既存の公園を活用したドッグランの整備の考えは。



通学路にある白線が消えている横断歩道

小中学校トイレの改善（児童生徒数に見合うトイレ確保、洋式化率向上など）は、喫緊の課題です。

ふる里タクシーの利用改善要望が多いが、今後の交通対策はいかに

映像配信
サイト



は
ら
だ
ひ
で
お
原
田
英
雄

市長 新たな交通手段等の研究に取り組み、地域に適した公共交通体系の構築を図る

議員 環境に関する諸課題について

議員 西高東低の市内人口偏在に係る市の考えは。

市長 中山間地域の賑わいを取り戻すことは喫緊の課題である。様々な支援事業を通して発展に寄与するよう各種施策に取り組む。

議員 地域の実情に合った対策の具体化、明確化が必要ではないか。

部長 現在策定中の第5次八女市総合計画後期基本計画の中で十分検討していきたい。

議員 官民連携し住宅購入者の負担軽減を図ることと人口が増加している自治体の事例があるが、本市の考えはいかに。

議員 地域資源を活用した振興施策の推進について

議員 地域の多様な資源が活用できるよう組織機構を見直すべきと考えるが、機構改革に関する今後の考えはいかに。

市長 変化する時代に柔軟に対応できる組織機構へ変革していく必要がある。機構改革研究委員会を設置し、令和8年4月からの組織機構案の策定に取り組んでいる。

副市長 広く情報を集め参考に資すること、これまでのまち・ひと・しごと創生総合戦略を検証し今後の取り組みにつなげたい。



ふる里タクシー

6月定例会は、5月27日から6月16日までの21日間の会期で開催しました。

市長から一般会計補正予算案や条例改正案などの議案が提案され、いずれも原案どおり承認・可決・同意しました。（賛否表13ページ）

また、請願1件を採択し、委員会から提案した意見書案1件を原案どおり可決しました。

予算審査（一般会計補正予算）

可決

一般会計補正予算（第1号）

各分科会で補正予算を審査し、一般会計に3962万9千円を追加する補正予算を原案のとおり可決しました。補正予算の内容は、以下のとおりです。

※【】内の金額は補正額（千円以下切り捨て）

◆総務費【132万円】

- ・参議院議員通常選挙費

◆商工費【1990万円】

- ・福岡県宿泊税市町村交付金事業

6月 定例会

◆民生費【1523万円】

- ・こども医療事務費
- ・保育所等給食支援事業

◆農林水産業費【316万円】

- ・特産品等高付加価値戦略事業

参議院議員通常選挙費

補正予算額：132万円

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の改正に対応するため、投票管理者等の報酬を増額するもの。また、物価変動によるポスター掲示板賃借料を増額するもの。

質疑のポイント

問 ポスター掲示板賃借料の増加の理由は、

答 材料や人件費など物価高騰の影響により、3年前と比較すると約70%の上昇となる。

問 期日前投票所の数はどうなっているか。

答 各地区に計6カ所設置している。



特産品等高付加価値戦略事業

補正予算額：316万円

新規

地域の特産品である八女茶について、ESG評価及び評価の見える化を行い、高付加価値化や輸出戦略強化及び地域産業の活性化を図る。

質疑のポイント

問 ESG評価によるメリットは。

答 品質以外の環境や地域経済への貢献度などを可視化し、更なるブランド力の向上、世界での信頼・信用の向上、持続的な農業経営を見据える中で、輸出戦略にも有利に働くなど、今後の輸出への後押し、地域産業の活性化につながるものである。



ESG評価とは？

環境（Environment）、社会（Social）、管理体制（Governance）に関する取り組みを評価する手法である。具体的には温室効果ガス排出抑制や生態系の維持、福祉、人権、労働、倫理性など10～15項目程度を評価する。

保育所等給食支援事業

補正予算額：1128万円

保育所等に対し、給食材料費の物価高騰分を助成することにより、これまでどおりの栄養バランスや量を保った給食を提供する。市から保育所等に助成することにより、保護者の負担増を抑止する。

質疑のポイント

問 補助対象の施設は。

答 私立保育所と保育所型の認定こども園の18施設が対象。公立の保育所は補助対象外のため、市の一般財源で対応する。

問 施設では副食費基準額4,500円（保護者負担分）プラス780円（補助額）の計5,280円の副食費の提供に努めるということか。

答 補助要件として、保護者負担分を値上げしないこととしている。市の補助は、全て給食提供に反映されるものとして認識している。



こども医療事務費

補正予算額：394万円

令和8年度に、こども医療、ひとり親家庭等医療、重度障がい者医療等の医療証とマイナンバーカードを紐づけた運用を開始するため、システムの改修業務に係る委託料を計上するもの。

質疑のポイント

問 医療証（紙）は今後どうなるのか。

答 国の説明会では、マイナンバーカードと紐づけができれば、紙の医療証は発行しなくてよいという説明が行われた。ただし、希望者には紙の医療証も発行できる。

問 マイナンバーカードと医療証が紐づけされるとどうなるのか。

答 県内受診であれば、医療証の提示は必要なくなる。

問 県外では使用できるのか。

答 県外受診ではこれまでどおり、一旦自己負担し、後日、償還払いの手続きを行ってもらう。

人事案件

次の方を選任することに同意しました。

固定資産評価 審査委員会委員

あや
田中 文 氏

※固定資産評価審査委員とは
固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定するため、地方税法に基づき設置された中立的な機関（行政委員会）の委員で、税や固定資産の評価について学識経験を有する者から、市議会の同意を得て市長が選任します。

条例の制定・改正、請願、意見書

議案第41号 専決処分について (八女市税条例の一部を改正する条例)

可 決

原動機付自転車のうち二輪のもので、総排気量が125cc以下かつ最高出力が4.0kW以下のものに係る軽自動車税の種別割を新設するもの。

また、特定マンション(※)に係る特例について、申請書の提出がない場合でも、一定の要件に該当すると認められる場合には特例を適用できることとする規定を新設するもの。

※特定マンションとは、長寿命化の大規模改修を行った築20年以上のマンションや10戸以上のもの。

議案第42号 専決処分について (八女市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

可決

改正の主な内容

国民健康保険税の基礎課税額（医療分）及び後期高齢者支援金等課税額の賦課限度額を引き上げるもの。また、国民健康保険税の5割軽減、2割軽減に係る所得判定基準を拡充するもの。

反対討論（森茂生議員）

高所得者の負担増と低所得者の負担減は、税の所得再配分の観点から一定の合理性はあるが、全体として負担は増える。異常な物価高と低賃金で、市民の生活は苦しい。このような状態では、到底、市民の納得を得られるものではない。

賛成討論（高橋信広議員）

国は社会保障改革プログラム法や社会保障制度改革国民会議報告書を踏まえて、国保税の賦課限度額の引上げを行っている。令和7年度においては、据え置けば限度額超過世帯の割合が増加する試算になるため、引き上げることで超過世帯数比率を抑制することができる。

また、低所得者の軽減対象者の拡充を行うことで、高所得者の負担増と低所得者の負担軽減は合理性があり、目的としている国保税の財政安定化と保険料負担の平準化に資するもので、十分理解する。

議案第46号 令和7年度八女市一般会計補正予算（第1号）

可決

反対討論（森茂生議員）

民生費のこども医療事務費と計上されているものは、こども医療証ほか2つの医療証がマイナンバーカードと紐づけされる予算ということで、執行部の説明不足と言わざるを得ない。

マイナンバーカードに情報の紐づけを行うほど、国に個人情報把握され、さらに情報漏洩した場合の責任の所在がはっきりしていない。

賛成討論（原田英雄議員）

物価高騰対策のほか、現下の諸課題に対処すべく追加されたものであり、市民生活の向上と地域経済の活性化に資するものと評価し、その成果に期待する。

請願・意見書 地方財政の充実・強化を求める意見書採択のための請願

採択・可決

請願者・・・三角 博 氏 紹介議員・・・川口 誠二 議員

地方公共団体は、急激な少子・高齢化にともなう社会保障制度の整備など、多岐にわたる対応が求められている。加えて、多発化する大規模災害への対応など、地方公共サービスを担う人員は圧倒的に不足し、職場における疲弊感は日々深刻化している。

令和8年度の政府予算と地方財政の検討にあたって、現行の地方一般財源水準確保より踏み出し、社会全体として求められている賃上げ基調にも対応する人件費の確保を含めた地方財政を実現するよう、8項目について意見書を提出するもの。

～議会を傍聴してのご意見・ご感想～ （原文のまま記載）
貴重なご意見・ご感想ありがとうございました。

傍聴者の声

傍聴者数：延べ66人

- 厳粛な雰囲気の中で、議員の質問と執行部の答弁がなされていた。
- 多岐にわたる市が抱える課題を解決すべく、市民が安心して生活できるよう、今後も取り組んでほしい。

議決結果一覧

議案番号	議案名	採決結果
議案第41号	専決処分について（八女市税条例の一部を改正する条例）	承認
議案第42号	専決処分について（八女市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認
議案第43号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第44号	八女市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第45号	市道路線の変更について	可決
議案第46号	令和7年度八女市一般会計補正予算（第1号）	可決
請願第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書採択のための請願	採択
議案第47号	固定資産評価審査委員会委員の選任について＜田中文氏＞	同意
委員会提出 議案第3号	地方財政の充実・強化を求める意見書	可決

■は賛否が分かれた議案です

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ―：議長 議長は採決に加わりません	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	高橋 信広	花下 主茂	坂本 治郎	水町 典子	古賀 邦彦	久間 寿紀	原田 英雄	小山 和也	高山 正信	川口 堅志	田中 栄一	堤 康幸	石橋 義博	牛島 孝之	服部 良一	中島 信二	栗原 吉平	三角 真弓	森 茂生	栗山 徹雄	川口 誠二	橋本 正敏
議案第42号	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	―
議案第46号	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	―

報告（報告事項のため採決はありません）

報告第3号	八女市土地開発公社の令和6年度決算及び令和7年度事業計画の報告について
報告第4号	令和6年度八女市一般会計予算継続費繰越計算書の報告について
報告第5号	令和6年度八女市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について ※繰越明許費とは、その性質上または歳入歳出予算成立後の事由に基づいて、年度内に支出が完了しない見込みのものを、翌年度に繰り越して支出すること。
報告第6号	令和6年度八女市一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告について ※事故繰越しとは、避けがたい事故のため年度内に支出が終わらなかったものを翌年度に繰り越して支出すること。
報告第7号	令和6年度八女市水道事業会計予算建設改良費繰越計算書の報告について

厚生

八女市社会福祉協議会福祉生活支援室『ほっと館やめ』を視察

厚生常任委員会は、4月16日に市内2カ所の『ほっと館やめ』(多世代交流館・上陽)を視察しました。

ほっと館やめは、地域福祉の拠点として、ひきこもりや生活困窮者、不登校の児童生徒などへの相談支援を中心に、幅広い世代に対する相談対応や居場所づくりに取り組んでいます。

誰もが自由に立ち寄れるフリースペースを確保し、「ほっとする場所・ほっとな場所・ほっとかない場所」として、利用者が自然に社会とつながるきっかけを提供しています。特に印象深かったのは、フードバンク事業を通じた宅食支援「こども宅食」や、地域企業との連携による軽作業・内職を提供する取り組みです。封筒づくりや花火の箱詰めなどの作業により、利用者の達成感や自信を育む支援が実践されていました。

また、通学支援や公共交通を活用した同行支援、農作業などを通じた段階的な社会参加支援も行われ、本人のペースを尊重しながら丁寧に伴走する姿勢が徹底されていました。行政・民間・地域が連携した包括的な支援モデルは、今後の地域福祉の在り方を考える上で非常に示唆に富んだ視察となりました。



ほっと館やめでの視察の様子

視察を終えて

地域に寄り添う社会福祉協議会の姿勢と、関係機関・市民・企業が連携した支援の広がり深く感銘を受けました。本人の意思を尊重しながら段階的に社会参加を促す伴走支援の在り方は、誰一人取り残さない地域づくりの実践例として非常に意義深く、今後の政策形成や地域活動にも積極的に活かしていきたいと強く感じました。

加えて、支援の現場を丁寧に支える職員の存在がとても印象的でした。

坂本 治郎

建設経済

令和5年7月豪雨災害(上陽地区)の復旧状況を調査

建設経済常任委員会は、4月18日に上陽地区において、3カ所の災害現場の復旧状況を現地調査しました。

飯塚川・飯塚地区(河川・農地災害)

豪雨により土砂が流出し、河川内に堆積したことで水の流れが変わり、一部の農地が河川のような状態になりました。護岸復旧124.5m、農地復旧0.31haの工事が令和7年3月に完了しているとの説明を受けました。

市道西浦田線(曲田橋)(橋梁災害)

生活道路に架けられていた曲田橋が、豪雨により護岸とともに被災しました。仮設の橋を設置し、地域住民の通行を確保しながら工事が進められており、復旧工事については90%の進捗状況との説明を受けました。

市道田代・タシノ尾線・田代川(道路・河川災害)

河川護岸が豪雨により崩壊し、並行している市道も被災しました。今回は一部通行止めにより道路55m、河川36mの復旧工事を調査しました。地元関係者の協力を経て、約70%の進捗状況で、早期復旧に努めているとの説明を受けました。



市道田代・タシノ尾線・田代川
復旧工事の調査の様子

調査を終えて

今回の現地調査を通じて、各現場での災害復旧工事が着実に進捗している状況を確認することができました。現在、国の補助に関わる復旧工事については全て発注が完了しており、関係機関の尽力により早期復旧に向けた体制が整いつつあります。現場では、地域住民の皆様のご理解とご協力のもと、施工業者の努力に支えられ、復旧が着実に前進しています。関係各位に感謝と敬意を表し、一刻も早い復旧を願っております。

高山 正信

八女市地域環境と太陽光発電所事業の調和に関する条例の制定にかかる要請書を提出

八女市議会では、令和7年3月定例会において、全会一致で採択した「請願第1号八女市地域環境と太陽光発電所事業の調和に関する条例の制定を求める請願」について、条例の早期制定に向けて、市長に要請書を提出しました。

要請書の要旨

太陽光発電設備の適正な設置、維持管理および撤去等に関し必要な事項を定め、八女市の良好な環境と市民の安全・安心な暮らしを守るための条例を早期に制定するよう要請するもの。



要請書の背景

八女市では大雨による災害が頻発しており、無秩序な開発がこれらを悪化させる懸念がある。そのため、市職員による迅速な開発情報の共有、周辺関係者の理解、事業者と土地所有者による適切な設備の設置と維持管理が必要とされる。また、将来の市民の健康と農業を守るため、発電事業終了後の確実な設備撤去と有害物質の土壌・河川への残存防止が重要である。これらの対策により、適切な開発管理と環境保全の両立を目指す。

全国市議会議長会表彰

市議会議員として長きにわたり市政の振興、発展に尽くされた功績により、第101回全国市議会議長会定期総会において、5名の議員が表彰されました。



服部 良一 議員
(議員15年)

高橋 信広 議員
(議員10年)

堤 康幸 議員
(議員10年)

田中 栄一 議員
(議員10年)

橋本 正敏 議員
(議員10年)

聞いてきました！ まちの声

表紙によせて VOL.21

日常が“備え”になる暮らし方

おおたに はつみ
八女市防災士連絡会 大谷 初美 会長

災害はいつ、どこで起こるか分かりません。だからこそ、日頃の備えが命を守る第一歩になります。そのような中で地域の防災意識を高めようと、出前講座や講話を通じてわかりやすく伝え続けているのが大谷初美さんです。防災士になったきっかけから、日常でできる備えのヒントなどお話をうかがいました。



防災士としてどんな活動をされていますか？

市内の学校やサロン、地域の集まりなどで、出前講座や講話をしています。お話しする相手によって伝え方を変える工夫もしています。

防災士になったきっかけは何ですか？

消防団に入っていたとき、「資格として何か役立てたい」と防災士を知り、消防団活動にも活かせると思い受講を決めました。ただ当時は研修会場も少なく、毎月のように県内外の活動へ積極的に参加していました。

防災士の今の課題は何ですか？

登録者は多いですが、地域活動と兼任している方も多く、防災士としての資質向上と活動に出られる人を増やす体制づくりが課題です。

市民一人ひとりにできる“日常の防災”は何だと思いますか？

防災バッグのような備えも大切ですが、特別

なことではなく、普段持ち歩いているバッグを“持ち出し袋”と思って、保険証のコピーやタオル・ポケットティッシュをはじめ、水分を少し多めに入れておくことなど、まずは手軽なことから始めてみてください。難しく考えず、日常の中の一部だという意識が大切だと思います。

読者へのメッセージをお願いします。

防災は自分だけでなく周りの人のためにもなります。防災士に関心がある方は、八女市役所防災安全課まで、ぜひお問い合わせください。

※防災士とは？ 自助・共助・協働を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを、NPO 法人日本防災士機構が認証した人です。

議会だよりやめ令和7年5月1日号(No.188)のP22において、「次回定例会：5月27日(水)」とあるのは、「次回定例会：5月27日(火)」の誤りでした。お詫びして訂正します。

編集後記

終戦、被爆から80年を迎えました。

故山本達雄さんは、原爆が投下された広島から肉親の形見として星野村に「原爆の火」を持ち帰り、大切に守り続けました。その後、「平和を願う火」として、星野村が管理することになり、平和公園に平和の塔を建立、今年も8月6日に平和祈念式典が行われます。

「人間同士が殺し合う愚かなことは、もう止めにゃいかん」山本さんが語られた言葉です。

今なお世界では、戦火が絶えません。人類は、先の大戦で嫌というほど戦争の悲惨さ、愚かさを学んだはずなのに。「原爆の火」が灯る八女市から戦争も核兵器もない平和な世界を。あらためて平和について考えましょう。

古賀 邦彦

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長	広 報 委 員 会	議 長	発 行 責 任 者
花 下 主 茂	坂 本 治 郎	久 間 寿 紀	原 田 英 雄	小 山 和 也	高 山 正 信	服 部 良 一	水 町 典 子	古 賀 邦 彦	橋 本 正 敏	

議会を傍聴しませんか？

次回定例会：9月1日(月) 予定

八女市役所本庁舎4階議場午前10時から
八女市議会事務局TEL: 23-4922
※日程は変更となることがあります。